

第77回国民体育大会アーティスティックスイミング競技東京都代表選手選考会

< 選考規定 >

		得点
選考課題Ⅰ	テクニカルルーティン ジュニア デュエット 規定要素	100点
選考課題Ⅱ	ソロ フリールーティン	100点
		満点
最終結果	選考課題Ⅰ + 選考課題Ⅱ	200点

<選考課題Ⅰ FINAテクニカルルーティン ジュニア デュエット規定要素(ナショナルトライアル方式)>

実施上の規定

- 1 競技者は、フィギュアセッションと同じように、ジュニアデュエット規定要素5つを1つずつ、ジャッジパネルの前で行う。
- 2 指定された位置(ジャッジパネル中央より5m以上右)から開始する。
- 3 規定要素を実施する前に指定された動作を速やかに行う。水中移動の泳ぎ方は自由。
- 4 スイムウェアは、FINAルールGR5に従い、黒い水着に白いキャップを着用すること。ゴーグルとノーズクリップの使用は任意とする。ジュエリー類は認められない。

一般規定

規定要素の説明で特に指示がない限り

- ・すべてのフィギュアまたはその部分は、別表2, 3, 4に説明されている通りに行うこと。
- ・すべての規定要素は、高く、よりコントロールされ、かつユニフォームモーションで行われ、各部分が明確であること。

結果の算出

- ・テクニカルルーティンにおける規定要素毎の算出方法を用いて、各規定要素点を算出する。(各規定要素採点の上下をカットした平均点に難易率をかける)
- ・規定要素点5つを合計し100点換算する。ペナルティーは100点換算後減ずる。

ペナルティー

- ・アーティスティックスイミング競技規則 AS11 参照
- ・パネルまでの動作で明らかな間違いがあった場合は、0.5 点を減ずる。

選考課題Ⅰ		難易率	得点
①	左手前のキックプルを2回し、続いて右手を前に身体を横向きにして、左手オーバーし、フロントパイク姿勢になる。両脚を持ち上げ、垂直姿勢になる。 垂直姿勢から、片脚を下しながら1回ツイストを行い、ベントニー垂直姿勢になる。続けて同じ方向に、曲げた膝を伸ばしながら1回ツイストを行い、垂直姿勢になる。720°(2回転)のコンティニアススピンを行う。	2.2	22
②	左手前のキックプルを2回し、続いて右手を前に身体を横向きにして、左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。 上向き水平姿勢から、片脚をストレートに上げバレーレッグ姿勢になる。さらに水平の脚のすねを水面に沿って引き、水上フラミング姿勢になる。曲げた膝を伸ばし水上バレーレッグダブル姿勢になる。両脚を垂直に保ったまま、足先が水面直下の水中バックパイク姿勢になるまで身体を沈める。360°回転しながら身体を水面に浮上させ、同時に片足先を水面に置いたまま片脚を下ろして水上フラミング姿勢になる。水平の脚を水面に伸ばして、バレーレッグ姿勢になる。垂直の脚をストレートに下し、上向き水平姿勢になる。バレーレッグシークエンスの間、頭の方に移動してもよい。	2.9	29
③	左手前のキックプルを2回し、続いて右手を前に身体を横向きにして、左手をオーバーし、フロントパイク姿勢になる。片脚を持ち上げフィッシュテイル姿勢になる。 フィッシュテイル姿勢から、その姿勢を保ったまま、水平の脚を閉める方向に素早く2回転(720°)する。	1.8	18

④	左手からのヘッドアップクロールを3回し、4回目に右手を前に身体を横向きにして、左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。 垂直姿勢までサイクロンを行う。半回ツイストを行い、続けて同じ方向にさらに180°の回転をしながら両脚を均等に開き、スプリット姿勢になる。ウォークアウトフロントを行う。	3.0	30
⑤	ジャッジパネルの中央まで水中移動する。進行方法に向いたまま両手上のボディーブーストをして沈み、水中バックパイク姿勢になる。 両脚が水面に垂直な水中バックパイク姿勢から、フライングフィッシュを行う。	2.5	25
採点は斜太字部分のみ		合計	12.4
		100点満点換算 (規定要素得点合計÷難易率合計×10)	100点
		減点	
		最終得点	

<選考課題 II ソロ フリールーティン>

実施上の規定

- ・ スイムウェアは、黒い水着に白いキャップを着用すること。ゴーグルの使用は不可。ジュエリー類は認められない。

一般規定

- ・ 制限時間は、陸上動作10秒を含み、2分45秒以内とする。

選考課題 II		採点	得点
①	エクスキューション	10点満点 (1/10併用)	100点
②	ダイナミックさ・演技の大きさ・プレゼンテーション		

最終結果に関わる減点とペナルティー

- ・ アーティスティックスイミング競技規則AS18参照

◆本選考会の実施に関わるあらゆる事象について、レフリーは最終的責務を執行する。

◆代表派遣選手の予備選考について

- 1) 代表選手選考会最終結果を参考に、(公財)東京都水泳協会アーティスティックスイミング委員会にて、第77回国民体育大会および関東ブロック大会派遣代表選手を選考し、(公財)東京都水泳協会常務理事会に推薦する。
- 2) (公財)日本水泳連盟2022年度日本代表派遣選手(第17回FINA世界ジュニア選手権大会)に選考された選手は、本大会は免除される。
- 3) 第77回国民体育大会派遣代表選手は、原則本選考会免除選手を含む上位より2名を正選手に、3位の選手を予備登録選手として推薦する。ただし、予備登録選手は中学3年生～高校2年生の選手に限る。
- 4) 関東ブロック大会派遣代表選手は、原則本選考会免除選手を含む上位より3名を推薦する。
ただし、対象選手が日本代表として合宿・遠征中である場合は、その他の選手の中から代表選手選考会最終結果を参考に選考、推薦する。

※代表選手選考会最終結果が同点の場合は、以下の手順で決定する

- (1) 選考課題 I の得点が高い方
- (2) 選考課題 I ④の得点が高い方
- (3) 選考課題 I ②の得点が高い方

以上